

# 第4回国際日本学学術集会

北京大学外国語学院・明治大学国際日本学研究所・雲南大学外国語学院

2023年12月16日(土)・17日(日) 場所：北京大学外国語学院新楼134

※オンライン参加を希望される方は、[makiro@meiji.ac.jp](mailto:makiro@meiji.ac.jp)にご連絡ください。

## 12月16日(土) 16:00-18:10 (北京時間)

◇挨拶 北京大学外国語学院日本語文化系 金勲教授

◇紹介 北京大学外国語学院 孫建軍 明治大学国際日本学部 田中牧郎 雲南大学外国語学院 羅椿詠

◇教員講演 1 (16:10-18:10)

1. 「恩愛」と「孝養」—中世唱導説話・絵画に見る「孝」の日本の変容—  
渡浩一 (明治大学)
2. 「下剋上」の作法と論理—日本政治形態への影響を視点に—  
趙毅達 (雲南大学)
3. 妖刀をめぐる近世の歴史と文芸  
劉琳琳 (北京大学)

## 12月17日(日) 9:00-17:50 (北京時間)

◇教員講演 2 (9:00-11:00)

4. ゲームと文学の関係の歴史  
小谷瑛輔 (明治大学)
5. 信原継雄『清語文典』(1905)における日本語文法概念の活用  
盧驍 (雲南大学)
6. 川端康成『古都』における外来文化と日本の伝統  
岳遠坤 (北京大学)

◇学生発表 1 (11:20-12:20)

7. 向田邦子のドラマトルギーとその影響  
— “少しぐらいの嘘、の系譜—  
川田亜弓 (明治大学大学院生)
8. 日本の念仏結社における修行法の変容  
金靈 (北京大学大学院生)

◇学生発表 2 (13:30-15:30)

9. 端午の節供に関する一考察  
— 「浄化力」、「人形」に注目して—  
史乃琛 (明治大学大学院生)
10. 形容詞のスケール性から見る日本語程度副詞  
「ちょっと」と形容詞の共起関係  
李洪馨 (北京大学大学院生)
11. 近現代における「不安」の意味変化  
星川睦 (明治大学大学院生)
12. 「N1+ナ+N2」に関する意味的・語用論的考察  
李諾 (北京大学大学院生)

◇学生発表 3 (15:50-17:50)

13. 中学校教科書における「理由付け」に関する語  
の使い分け  
浅野萌花 (明治大学大学院生) オンライン発表
14. 谷崎潤一郎「魔術師」論  
— 博覧会を視座にして—  
芹澤凜香 (明治大学大学院生) オンライン発表
15. 明治末期日本人が編著した北京語会話書『燕語  
新編』における語彙の研究  
— 通時的・共時的分析に基づいて—  
羅冰梨 (雲南大学大学院生)
16. 文明論における福沢諭吉の儒学観再考  
— 「文明」という言葉の使用を中心に—  
劉劍希 (北京大学大学院生)